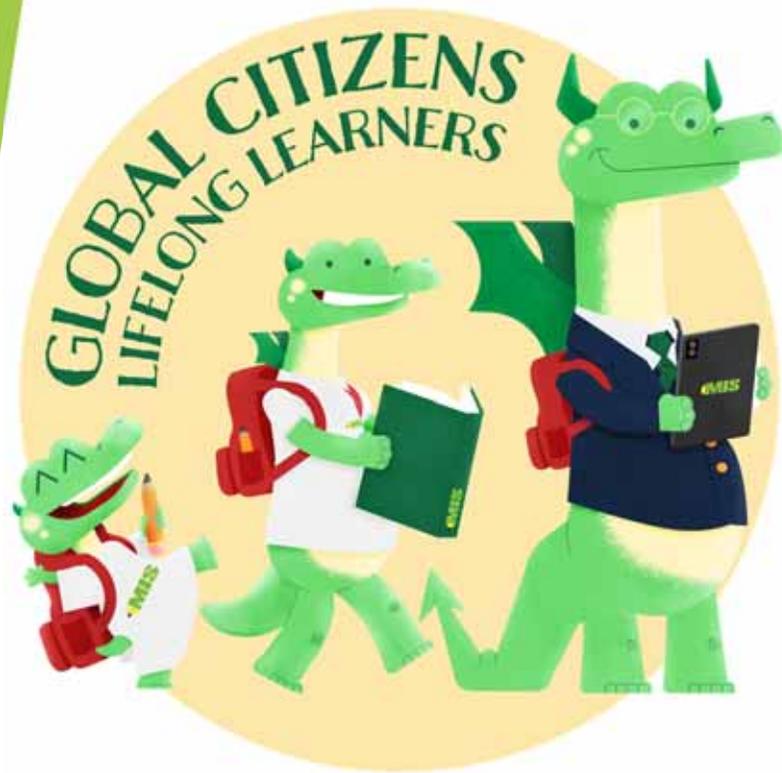


MIS 学校評価

2021年4月



*Innovative Bilingual
Education for an
Ever-Changing World*

オンライン学校評価

アンケートの質問項目は2021年4月にオンラインで提供されました。

日英両語です。

5つの分野を代表するグループから386件の回答がありました。

- 保護者
- 教員
- 職員
- 児童
- 理事・評議員

今回の報告は保護者及び教員へのアンケート結果を要約したものになります。

(詳細な結果についてはご要望に応じて提供致します。)

アンケートの質問項目

対象者は以下の各9項目に関する質問について‘当てはまる’又は‘当てはまらない’との回答を求められました。

- 目的と指示
- 統治組織、出資者 & 執行部
- カリキュラム
- 教育及び学習のための評価
- 心身の健康
- 人員配置
- キャンパス、施設、技術システム並びに支援サービス
- コミュニティー及び家庭とのパートナーシップ
- 文科省教育課程特例校
CIS国際認定基準に準拠

回答のパターン

個々の質問に対する感じ方の強さを測る最も簡単な方法は、「まさに当てはまる」/「当てはまる」を合わせ、これを「全く当てはまらない」/「当てはまらない」と比較することです。

例えば下記の質問事項ではその比は 92%対4.3% です。このようにして賛成/満足または反対/不満のどちらかに偏っている意見を確認することができます。

MIS 学校評価 - 2021 4月		まさに当てはまる	当てはまる	当てはまらない	全く当てはまらない	適用できません
D1; C1	私の子供は授業が興味深いと思っている。	29.7%	62.3%	3.6%	0.7%	3.6%

目的と指示 – 保護者

A1; B4	子どもの学校のミッション、ビジョン、バリュー(価値観)を理解している。	95.4%
A1	子供の学校のミッション、ビジョン、バリュー(価値観)は、学校が意思決定を行う際の指針となっている。	90%
A3; C3	私の子供は、文化や背景が異なる人々と交流する方法を効果的に学んでいる。	88.1%
A6; D2	入学時、そして入学後も、学校は子供のニーズと提供されるプログラムが適切に合致するように万全を期している。	85.5%
A3; D3	学校は、子供をグローバル市民としてどのように成長させているかを理解しやすいようにサポートしてくれた。	84.1%

全体的に結果はとてもポジティブでした。

-保護者は本校の活動が本校の指針と合致していると感じています。

-保護者は、本校が提供するプログラムが子どものニーズにマッチしており、且つ子どもたちをグローバルな市民(国際人)として育てていると感じています。

目的と指示 – 教員

A1	学校の指針となるステートメント(ミッション、ビジョン、バリュー(価値観)、戦略的意図)は、この学校にとって適切なものである。	100%
A1	指針となるステートメント(使命、ビジョン、バリュー(価値観)、戦略的意図)は、学校的意思決定を導くものとして使用される。	95.2%
A3; C3	生徒は、異なる背景や文化を持つ人々との関わりを効果的に学んでいる。	95.2%
A5	指針となるステートメントの評価と見直しには、データ(質的及び/又は量的)が反映されている。	78.6%
A5	職員は学校の指針となるステートメントの見直しと改訂の手順に効果的に関与している。	73.5%

全体的な結果は、きわめてポジティブ且つ建設的でした。

-ほぼ全員の教員の回答は、満足度が90%を超えるものでした。

-指針となるステートメントの見直しに関与した、あるいは、データが指針となるステートメントの評価や見直しに反映された、と感じている教員の割合が低めでした。この点に関しては、さらに教員への調査を行う機会と捉えています。

統治組織、出資者 及び 執行部 – 保護者

B5	学校長と執行部は、学校の独自の文化的背景のために必要とされる異文化スキルを持っている。	89.6%
B3	必要に応じて、学校の計画が保護者に効果的に伝えられている。	88.9%
B3	学校は財政的に責任のある方法で運営されていると思う。	88.3%
B2	学校長は教育的指導者として、生徒の教育と健全性への最大限の責任感と説明責任を示している。	87.6%
B1	学校の統治組織/理事会・評議員会および学校長は、保護者とポジティブな関係を築くために協力して取り組んでいる。	86.9%

全体的に、結果はとてもポジティブでした。

-保護者は、学校の理事会・評議員会、執行部、計画、財務、信念、行動に大きな信頼を寄せています。

-保護者は理事会・評議員会と学校長が効果的に協力しあっていると感じています。

統治組織, 出資者 及び 執行部 – 教員

B1	ガバナンス、オーナーシップ、リーダーシップ、マネジメントの役割と責任が実践されている。	97.5%
B1	学校の理事会・評議員会および指導者は、法的かつ倫理的に行動している。	97.5%
B2	学校長は教育的指導者として、生徒の教育と健全性への最大限の責任感と説明責任を示している。	97.5%
B3	この学校のプログラムには適切な資金が提供されている。	95%
B3	学校の教育計画が効果的に職員に伝えられている。	92.5%

全体的に、結果はきわめてポジティブでした。

-教員は、理事会・評議員会、執行部、並びに学校における学習支援に大きな信頼を寄せています。

-教員は、理事会・評議員会と学校長が効果的に協力しあっていると感じています。

カリキュラム – 保護者

C1	私の子供は、社会的にも精神的にも支えられている。	94.4%
C3; D6	学校は、子供が情報技術(IT)とソーシャルメディアを責任ある態度で利用できるよう支援している。	90.8%
C3; D3	学校のカリキュラムにより、自らの文化や背景について学ぶ機会が子供に提供されている。	85.1%
C3	学校は、多言語学習の発展に適切に備えている。	83%
C2	カリキュラムは、子供の学習ニーズを満たしている。	77.4%

全体的に、結果はとてもポジティブで建設的でした。

-保護者は、子どもたちが社会的・情緒的にサポートされており、子どもたちの学習にITが組み込まれている、と強く感じています。

-カリキュラムが子どもの学習ニーズを満たしていると感じた保護者の割合は少し低くなりました。

カリキュラム – 教員

C3	正式なカリキュラムは、デジタル市民の育成を効果的に促進するものである。	100%
C1; A1	学校のカリキュラムは学校の指針となるステートメントに沿ったものとなっている。	97.4%
C4; C5	学校のカリキュラムは体系的な見直しが行われており、適切な継続性および進歩が保証されている。	94.9%
C5	この学校は革新的な学習方法や評価テクニックを奨励している。	92.3%
A5	学校は生徒のニーズに合わせたプログラムや活動を幅広く提供している。	92.3%

全体的に、結果はきわめてポジティブでした。

-ほぼ全員の教員の回答は、満足度が90%を超えるものでした。

-カリキュラムが生徒の学習ニーズを満たしていると感じている教員は、保護者よりもはるかに多く、この点については、さらに調査を進める必要があります。

教育及び学習のための評価 – 保護者

D6; C3	学校は、子供の学習を強化するために、情報技術(IT)を効果的に利用している。	97.1%
D1; C1	私の子供は、授業が興味深いと思っている。	92%
D1; C1	子供が受けているレッスン/授業は、学習と改善を促すものである。	89.8%
D7	学校は、子供の到達度や進歩について、十分な情報を提供している。	76.8%
D7	学校は、改善の方法について子供に継続的なフィードバックを提供している。	68.1%

全体的に結果はとてもポジティブ且つ建設的でした。

-保護者は、子どもたちが授業に興味を持ち、学びや向上への意欲をかきたてられている、と考えています。

-保護者は、学校に生徒や保護者に対して、達成度や進捗状況、改善方法についてより多くのフィードバックをして欲しいと感じています。

教育及び学習のための評価 – 教員

D7	学校には、個々の生徒の成績を評価、分析、記録、報告するための体系的な方法がある。	100%
D6	授業と学習のリソースは、カリキュラムを効率的に教えるために役立っている。	100%
D1	学生は、自らの学習に積極的に関与している。	97.4%
D5	カリキュラムにアクセスするために特別な言語サポートが必要な生徒に、資格のある教師による効果的なプログラムが提供されている。	97.4%
D7	教師は授業と評価方法の情報伝達に評価データを使用している。	97.3%

全体的に、結果はきわめてポジティブで建設的でした。

-教員は、効果的な教育を行うために必要なリソースがあり、指導、学習、評価の実践が非常に効果的であると感じています。

-教員は、生徒の特別な才能について、また特別に才能ある生徒に対応するための専門的な研修についてもより深く学びたいと思っています。

心身の健康 – 保護者

E2	私は、私の子どもの行動への学校の期待を理解している。	93.4%
E3	学校は、子供の体調が悪いときに、しっかりと健康管理を行っている。	93.4%
E2; G2	私は、学校が校内で子供の安全を確保する能力を信頼している。	91.8%
E1	学校には、学生の心身の健康を支える環境が備わっている。	88.2%
E4	私は、学校が遠足や修学旅行で子供の安全を確保する能力を信頼している。	85.2%

全体的に、結果はきわめてポジティブでした。

-保護者は、学校が子どもたちに安全で健康的、かつ協力的な環境を提供していることに高い信頼を寄せています。

-保護者は、学校が生徒の行動に対して明確な期待を持っていると感じています。

心身の健康 – 教員

E1	学校には、学生の心身の健康を支える環境が備わっている。	100%
E2	私は、学校の児童保護ポリシーを理解しており、当該ポリシーに関連する自分の責任を果たすことができる。	100%
E2	私は生徒の行動に関する学校の方針と実践について理解しており、自身の責任を果たすことができる。	100%
E3	私は自分の生徒にクラスでのパフォーマンスに影響を及ぼす健康問題がある場合、その情報を得ている。	100%
E4	旅行を計画する際、学生の健康と安全を確保することを目的に、教員はリスク評価を含む正式な手順に従うことが求められている。	94.6%

全体的に、結果はきわめてポジティブでした。

–教員は園児・児童の保護、行動、健康及び安全について自分の責任を果たすことができる、と強く感じています。

–教員は自分のクラスの生徒の健康状態を把握している、と強く感じています。

人員配置 – 保護者

F1	私は、子供の教師にカリキュラムを教えるのに必要なスキルと能力があることを確信している。	88%
F2; I4	私は、子供を相手に仕事をするのに適切な人材を確保するために、学校が職員およびボランティアを選定および審査する方法を理解し、これを信頼している。	79%

全体的に、ポジティブな結果でした。

-保護者の多くが自分の子供の担任教員にはカリキュラムを指導する資格があると感じています。

-保護者は、学校の教員採用に自信を持っています。(注:2番目の質問では8%以上の保護者が「当てはまらない」を選択しました。)

人員配置 – 教員

F6	職員は、学校で自分の役割に期待されているものを理解している。	100%
F1	教員はカリキュラムと関連する教育方法で特定の研修を実施している。	97.3%
F3	学校では、生徒が必要とする範囲に応じて適切な専門的な能力開発の機会を提供している。	97.3%
F4	私のパフォーマンス評価は公正に行われている。	94.6%
F5	学校には、プロフェッショナルで信頼できる職場環境がある。	91.9%

全体的に、結果はきわめてポジティブでした。

-ほぼ全員の教員の回答は、満足度が90%を超えるものでした。

-教員は、指導すべき能力(資格)を備えていると感じ、提供される専門的能力開発を高く評価し、評価システムは公正であると感じ、プロフェッショナルで信頼できる環境を高く評価しています。

キャンパス、施設、技術システム、支援サービスー保護者

G2	.学校は、学校コミュニティの全員に安全な環境を提供している。	99.3%
G1	子供の学校の教室およびその他の教育空間は、学習に適している。	97.8%
G2	学校のキャンパスは、清潔でメンテナンスが行き届いている。	97%
G2	私は、火災、地震、侵入者などの緊急事態に対する学校の緊急時対応を信頼している。	96.3%
G3	保護者を対象とした学校の技術システムは、子供の教育に関する理解を深めてくれる。	94%

全体的に、結果はきわめてポジティブでした。

-保護者は本校のキャンパス、学習スペース、セキュリティー、清潔さ、並びに安全性を高く評価しています。

-保護者は Seesawが子供たちの学習に対する理解を深めていると感じています。

キャンパス、施設、技術システム、支援サービス- 教員

G2	学校は、子供のための建物・施設の安全確保、危険な場所や孤立した場所の特定、安全性の向上に取り組んでいる。	100%
G1	学校の施設や設備は指導方針を反映し、学習プログラムを支援するものである。	97.3%
G2	避難手続きは効果的で、定期的な訓練が行われている。	97.2%
G2	学校は、清潔で衛生的な環境である。	94.6%
G3; D6	学校のテクノロジーシステムにより、効果的な教育と学習を提供することができ。	91.9%

全体的に、結果はきわめてポジティブでした。

-教員は避難やロックダウンを伴う緊急事態に備えていると感じています。

-教員は、学校が安全で、清潔で、自分たちの指導や学習のニーズに合っており、効果的なテクノロジーが備わっていると感じています。

コミュニティおよび家庭とのパートナーシップ

- 保護者

H1	学校と家庭間のコミュニケーションは、子供の教育について理解するのに役立っている。	94.7%
H1	私は、私の子どもの学習に恩恵もたらず方法で、学校生活に関わっている。	92.4%
H1	学校は、保護者との関係を効果的に管理している。	89.4%
H1	学校は、必要に応じて子供の教育に関する意思決定に私を参加させてくれる。	78.9%

全体的に、結果はとてもポジティブでした。

-保護者は学校と家庭との間のコミュニケーション、関わり、関係を高く評価しています。

-保護者の中には、子どもの教育に関する意思決定にもっと関与したいと感じている人もいます。(注:13.5%が「当てはまらない」と回答しています。)

コミュニティおよび家庭とのパートナーシップ

- 教員

H1	学校は、保護者との関係を効果的に管理している。	100%
H1	学校と家庭とのコミュニケーションは生徒の教育を強化している。	100%
H2; E1	学校の外部との連携は、生徒の学習の充実に効果を発揮している。	89.2%
H2; E1; G5	環境スチュワードシップは、生徒のリーダーシップや自主性を育成することを焦点としている。	81.1%
H2; E1	奉仕学習は、生徒のリーダーシップや自主性を育成することを焦点としている。	73%

全体的に、結果はとてもポジティブでした。

-教員は、家庭と学校のコミュニケーションや関係性が、学生の教育を効果的にサポートしていると感じています。

-教員は奉仕学習活動がコロナウイルスの影響で限定的となってしまった、と感じています。

文科省教育課程特例校 – 保護者

本校は園児・児童が責任ある地球市民(グローバルシチズン)になることを目指しています。	94.7%
本校は園児・児童の国際的な視野を育てます。	93.2%
本校は 文科省学習指導要領の主旨に沿った国際的なカリキュラムを提供しています。	93.1%
本校は園児・児童がバイリンガルの能力が伸ばせるように英語と日本語を学習することを重要と考えています。	93.1%

全体的に、結果はきわめてポジティブでした。

-保護者は、本校が地球市民(グローバルシチズン)の精神と国際感覚を育てている、と感じています。

-保護者は、本校が日本の学習指導要領に基づいた国際的なカリキュラムを効果的に提供し、バイリンガル学習を重視している、と感じています。

文科省教育課程特例校 – 教員

本校は 文科省学習指導要領の主旨に沿った国際的なカリキュラムを提供しています。	100%
本校は園児・児童が責任ある地球市民(グローバルシチズン)になることを目指しています。	100%
本校は園児・児童の国際的な視野を育てます。	97.3%
本校は園児・児童がバイリンガルの能力が伸ばせるように英語と日本語を学習することを重要と考えています。	97.3%

全体的に、結果はきわめてポジティブでした。

-教員は、本校が地球市民(グローバルシチズン)の精神と国際感覚を育てている、と感じています。

-教員は、本校が日本の学習指導要領に基づいた国際的なカリキュラムを効果的に提供し、バイリンガル学習を重視している、と感じています。

保護者のコメント

全体的に、コメントはとてもポジティブで建設的でした。

“この1年、Seesawを活用することで、保護者と担任教員とのコミュニケーションの手段並びに子供たちがどのように、何を学んでいるのかを確認する手段を改善して下さったことに感謝しています。MIS、ありがとうございます！”

“学校環境は素晴らしく、特にライブラリーは誇らしい。”

“先生方には感謝しかありません。日々、丁寧にご指導頂き、ありがとうございます。”

“子どもたちは学校が大好きで、毎朝学校に行くのを楽しみにしています。コロナで休校がありましたが、すぐにインターネット学習の環境を用意していただき感激しました。色々大変な世の中ですが、先生たちにおいては、子どもたちが安心安全に学習に取り組めるよう頑張っていたいただきたいと思います。”

結論

- アンケートの回答は全体的にとってもポジティブなものでした。
- アンケート結果が学校の改善にとって何を示唆しているのかについて、執行部並びにシニアマネジメントチームがより深く検討すべき分野があります。
- 各項目がCIS認定基準とリンクしているため、今回の結果は、今後のCISによる再認定に向けた継続的な学校改善プロセスの一助となります。